

平安時代 演習プリント①

- (1) 寺院や一部貴族に認められた、荘園への役人の立ち入りを拒む権利を何というか答えなさい

- (2) 平清盛が貿易を行った中国の王朝を答えなさい

- (3) 坂上田村麻呂による蝦夷討伐の結果、陸奥国府が設置された場所を答えなさい

- (4) 障子や屏風に、あるいは絵巻物として描かれた、日本風の絵画を何というか答えなさい

- (5) 浄土信仰に関連して、極楽を模して建てられた建築物を総称して何というか答えなさい

- (6) 1167年、平清盛が武士としてはじめて就任した役職を答えなさい

- (7) 1086年に譲位し、院政を開始した上皇は誰か答えなさい

- (8) 国風文化についての文章の空欄に適語を入れなさい
「【 】の発明により、多くの文学作品、特に女流作家によるものが生み出された」

- (9) 平清盛が中国から輸入し、大きな利益を上げたものは何か答えなさい

- (10) 藤原道長の子で、50年間摂関を独占した人物の名を答えなさい

平安時代 演習プリント 解答①

(1) 答 不入の権

解
説 寺院や有力貴族の荘園には、不輸不入権が認められ、荘園の拡大を招いた

(2) 答 宋

解
説 平清盛は大輪田泊(神戸)を整備し、日宋貿易を独占し利益を上げた

(3) 答 胆沢城

解
説 坂上田村麻呂の蝦夷征伐で、陸奥国府は多賀城(宮城県)から胆沢城(岩手県)へと移された

(4) 答 大和絵

解
説 平安時代には、日本独自の技法による大和絵が流行し、多くの絵巻物が作られた

(5) 答 阿弥陀堂

解 平安時代中期以降、死後に極楽浄土に生まれかわる浄土信仰が流行し、極楽を現世に模した阿弥
説 陀堂が多く建てられた

(6) 答 太政大臣

解
説 1167年、平清盛は武士として初の太政大臣に就任した

(7) 答 白河上皇

解
説 1086年、白河天皇は子の堀河天皇に譲位し、自らは上皇となり院政を開始した

(8) 答 かな文字

解
説 日本独自のかな文字が用いられることにより、国風文化では多くの文学作品が生み出された

(9) 答 宋銭

解
説 平清盛は大輪田泊(神戸)を整備し、日宋貿易を独占し利益を上げた

(10) 答 藤原頼通

解 藤原道長の子、藤原頼通は50年間にわたって摂関の任につき、平等院鳳
説 凰堂を建てた



↑ 詳しい解説は作者ブログで

QRコードで移動できます

平安時代 演習プリント②

- (1) 平将門と藤原純友の2つの反乱を総称して何というか答えなさい

- (2) 1056年に、上皇派と天皇派に分かれて争った戦いを何というか答えなさい

- (3) 清少納言が書いた、社会や自然を観察した随筆は何か答えなさい

- (4) 天皇となった時代の古い順序に並び替えなさい(アイウエのように答えなさい)
ア:白河天皇 イ:聖武天皇 ウ:桓武天皇 エ:元明天皇

- (5) 藤原純友が瀬戸内海で反乱を起こしたのは何年か答えなさい

- (6) 菅原道真が遣唐使の廃止を提言したのは何年のことか答えなさい

- (7) 平清盛が貿易を行った中国の王朝を答えなさい

- (8) 「枕草子」の作者を答えなさい

- (9) 寺院や一部貴族に認められた、荘園からの税の支払いを拒む権利を何というか答えなさい

- (10) 時代の古い順序に並び替えなさい(アイウエのように答えなさい)
ア:藤原良房の摂政就任 イ:遣唐使の廃止 ウ:平清盛の太政大臣就任 エ:院政の開始

平安時代 演習プリント 解答②

(1) 答 承平・天慶の乱

解

説 935年の平将門の乱、939年の藤原純友の乱を合わせて承平天慶の乱という

(2) 答 保元の乱

解 1156年、崇徳上皇と後白河天皇の権力争いから保元の乱が起き、天皇方についた平清盛が出世した

(3) 答 枕草子

解

説 清少納言の「枕草子」は、当時の生活をつぶさに伝える随筆で、三大随筆の1つに数えられる

(4) 答 エイウア

解

説 エ(奈良時代初期)→イ(奈良時代中期)→ウ(平安時代初期)→ア(平安時代後期)

(5) 答 939年

解

説 939年、藤原純友は伊予国(愛媛県)から瀬戸内海で海賊を率い反乱を起こす

(6) 答 894年

解

説 菅原道真は894年、遣唐使の廃止を提言した

(7) 答 宋

解

説 平清盛は大輪田泊(神戸)を整備し、日宋貿易を独占し利益を上げた

(8) 答 清少納言

解

説 清少納言の「枕草子」は、当時の生活をつぶさに伝える随筆で、三大随筆の1つに数えられる

(9) 答 不輸の権

解

説 寺院や有力貴族の荘園には、不輸不入権が認められ、荘園の拡大を招いた

(10) 答 アイエウ

解

説 ア(866年)→イ(894年)→エ(1086年)→ウ(1167年)



↑詳しい解説は作者ブログで

QRコードで移動できます